

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	1	基本事務事業名	戦没者追悼式委託業務	事務事業名	戦没者追悼式委託事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	大村浩子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)						<input type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策						<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		日清・日露・第一次・第二次世界大戦戦没者の遺族										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	遺族の高齢化により、全体での出席が困難となっている現状をふまえ、地域の方と共に戦争を語り継ぐ会開催等、各遺族会で実施します。										
			今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 阿波市遺族会役員会に出席し、追悼式の日程等を協議します。阿波市遺族会と業務委託契約を行います。													
	② 式典執行に係る準備をします。市内葬祭業者による見積入札を行い、業者を選定します。バス会社へ式典当日の走行を依頼します。(後日、打合せ)													
	③ 吉野・土成地区の遺族には式典案内文書を戸別郵送し、市場・阿波地区については各地区役員会に出席し、案内文書の配布依頼及び内容説明を行います。会員以外の方には郵送しています。													
	④ 式典準備(記念品購入・会場の下見)、式典前日に会場の準備(当番地区遺族会会員・シルバー人材センター雇い人・市社協及び市職員)を行います。													
	⑤ 式典終了後、業務完了報告を行い、委託変更契約書を作成します。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	遺族、来賓等の出席者数					目標	500	500	500					
						実績	345	328						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源	1,464	千円	1,470	千円							2,000	千円
		計(A)	1,464	千円	1,470	千円							2,000	千円
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700	人	4,073	千円							0.700	人
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円	
全体事業費(A+B)				5,537	千円	5,621	千円	6,064	千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
KGMHC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	戦没者追悼式は、遺族が戦没者を偲び、平和を祈念する式典であるため、必要性は高いです。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい						
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある						
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない						
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	遺族の高齢化が進み、出席者が毎年減少しています。式典の方法を見直すことも必要です。平成23年度から開催地区の中学生が出席し、平和への誓いを読み上げています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる						
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない						
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる						
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	式典案内文書の通知方法が統一されていません。また、遺族の不明者も増加傾向にあり、案内通知が返送されるという問題も出てきています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている								
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない								
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している								
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している								
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	式典業務の業者の選定については見積入札を行い、最低金額業者に依頼しています。式典の欠席者(記念品引換券預かり分)にも記念品を渡しています。本人出席者と預かり分の比率が5対5となっています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当						
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない						
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない						
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	遺族の高齢化、また不明者も増えつつあり出席者は毎年減少傾向にあります。記念品についても出席者と預かりの比率が半々になっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	式典の案内文書の通知方法の統一を図ります。4地区持ち回りで移動していた式典会場は、27年度より「アエルワ」において開催しております。					遺族の高齢化などにより、出席者は毎年減少していますが、出席者の増につながる手法を工夫します。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	基本事業名	市場日開谷共用施設管理委託事務	事業名	市場日開谷共用施設管理委託事務	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日				
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	大村浩子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(5) 地域福祉の充実			<input type="radio"/> 1 該当		平成 27 年 ~ 平成 29 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策					<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		市場日開谷共用施設の設置及び管理に関する条例			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		ボランティア活動を目的とする市内の団体										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	平成29年度で指定管理は終了しました。										
			今年度	平成29年度で指定管理は終了しました。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 指定管理者(めだかの学校)に管理委託料の支払いを行います。													
	② 施設の利用状況について毎月10日までに前月の状況報告を受けます。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	施設の使用回数、人数		総稼働日から算出した延べ 人数			目標	→	→						
						実績	→	→						
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費		項	1 社会福祉費		目	1 社会福祉総務費	
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円	平成29年度で指定管理は終了しました。							
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		280 千円	280 千円	0 千円								
	計(A)		280 千円	280 千円	0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	人	0 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		303 千円		304 千円		0 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	指定管理を実施しており、地域住民の活動の場、また地域防災施設として欠かせない施設となっています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	地域住民・各種団体の健康づくり等の活動拠点としての施設として多くの参加があり、有効に機能活用なされています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	施設利用状況を見ると、地元住民・各種団体が利用しているようであり十分目標達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	子育て支援としての機能が併設されていることから、次年度は市の管理となります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	ボランティア施設としてだけでなく、施設の一部に子育て支援としての機能も備え、利用者数も増加しています。平成29年度の指定管理終了に伴い、所管課が管理していくため、施設の維持管理のコスト削減を図りながら、管理方法の検討が必要となります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	子育て支援と併設していることから、適切な施設管理ができるよう協議しながら進めていきます。					適切な施設管理が維持できるよう努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	基本事務事業名	社会福祉協議会育成事業	事務事業名	社会福祉協議会育成事業	公的関与	2	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	林英司		シート作成者名	大村浩子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(5) 地域福祉の充実			<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等					
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市社会福祉協議会									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	地域福祉の担い手である社会福祉協議会の運営の安定化を図り、もって地域福祉の推進を図ります。								
			今年度									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 社会福祉協議会職員の人件費補助を行います。											
	②											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	職員数			目標								
				実績		→	→					
				目標								
				実績								
				目標								
			実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費		
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		86,000 千円	86,000 千円	86,000 千円						
		計(A)		86,000 千円	86,000 千円	86,000 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)			86,023 千円	86,024 千円	86,023 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価							
KCMIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	地域に密着した組織として、住民満足度の高いサービスを提供するため、行政が福祉活動を支援することは必要性が高いと思います。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	継続して支援することで、成果の向上が期待できると思われます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	社会福祉協議会が地域の高齢者や障がい者に対する多様なサービスや事業を行い、地域と連携した様々な活動をしています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	行政と社会福祉協議会が連携して事業を遂行することは効率的と思われるますが、独立した法人であるため、手法等の見直しの余地があると思われます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		4		4		4		A		4	4		4		4		A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						
	当面の課題	行政が継続して社会福祉協議会を運営面で補助することで、福祉に関する活動及び地域福祉の推進の支援を行うことは必要です。しかし、機構改革・新たな事業への参入により地域のニーズに応える努力が求められます。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	引き続き、地域福祉の担い手である社会福祉協議会へ補助することで、地域福祉の安定化を図り、成果の向上を目指します。										事業の効率化、事業運営及び財政の健全化を図るとともに、地域福祉向上のための自主事業等の検討が必要です。行政の実施事業について、社会福祉協議会の蓄積しているノウハウや人的資源を積極的に活用することが可能な事業については、委託を検討していきます。									
委員会指摘事項																				

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	4	基本事務事業名	ボランティア連絡協議会支援事業	事務事業名	ボランティア連絡協議会支援事業	公的関与	2	シート作成日	平成30年8月10日					
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	大村浩子						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(5)地域福祉の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(2)地域福祉を支える多様な担い手の育成				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市ボランティア連絡協議会													
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的	住民満足度の高いサービスを提供するため、ボランティア団体等の福祉活動を育成、支援していきます。												
				今年度	住民満足度の高いサービスを提供するため、ボランティア団体等の福祉活動を育成、支援していきます。												
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① ボランティア連絡協議会への活動補助金の交付を行います。																
	②																
	③																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標							
	会員数				人	目標											
						実績	881	822									
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費		
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考											
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円						
		県支出金			千円			千円			千円						
		地方債			千円			千円			千円						
		その他特定財源			千円			千円			千円						
		一般財源			1,330 千円			1,330 千円			1,330 千円						
		計(A)			1,330 千円			1,330 千円			1,330 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円									
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円										
全体事業費(A+B)				1,353 千円			1,354 千円			1,353 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	様々な発生しているなかボランティアの育成についてはますます重要度を増しています。行政が支援することで、さらに活動の幅が広がると考えられます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	社会福祉協議会と連携し、地域に密着した活動の充実がさらに必要であり、行政が継続して支援することで事業の成果が期待できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	地域福祉の充実を図るうえで、十分目標を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	ボランティア協議会の特色を生かし、行政が支援することでさらに効率性を高めていきます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	現状維持で事業を行っていきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	現状維持で事業を行っていきます。					活動状況により、必要に応じて補助金の見直し等を検討していきます。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	5	基本事務事業名	民生児童委員協議会運営事務	事務事業名	民生児童委員協議会運営事務	公的関与	5	シート作成日	平成30年8月14日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	田丸宏江			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(5)地域福祉の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3)地域で支え合うネットワークづくり				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		民生委員児童委員										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	民生委員児童委員の活動を援助することにより、充実した研修を通し、地域に密着した存在として住民の生活状況の把握、的確な相談・援助活動を推進し、地域福祉の向上を図ります。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 民生委員及び民生委員事務局として、委嘱・解嘱・改選関係、民生委員活動の援助並びに活動費補助金事務、協議会諸事業の運営、県をはじめ、関係機関との連絡調整全般を行います。													
	② 年1回の総会並びに全員研修会、年数回の主任児童委員研修会、年数回の役員会を行います。また、各地区民児協定例会において研修を行います。													
	③ 福祉関係等の調査や、各種福祉施策への協力を行います。													
	④ 社会福祉協議会が主催するいきいきサロン活動・ふれあいの集い・宅配弁当サービス等様々な活動の援助、また特別養護老人ホーム、障がい者施設のイベントの手伝い・慰問を行います。													
	⑤ 学校の下校時間に併せ、地域の安全を守る青色防犯パトロール活動を行います。													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		最終目標		
	民生委員児童委員・主任児童委員の数				人	目標	108		108		108			
						実績	108		108					
	相談指導件数				件	目標	4500		4500		4500			
						実績	1502		2050					
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考				
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算								
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		7,599 千円	7,599 千円	7,686 千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		2,352 千円	2,367 千円	2,366 千円								
	計(A)		9,951 千円	9,966 千円	10,052 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.800 人	4,655 千円	0.800 人	4,744 千円	0.800 人	4,644 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		14,606 千円		14,710 千円		14,696 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	民生委員児童委員は地域福祉活動の推進を図り、市と社会福祉協議会とが連携して活動を行っており、委員個々の支援のみでなく、単位民児協組織として関係団体との連携や、地域福祉ネットワークによる対応も必要になり、行政として関与すべき事業で、活動を支援することは、重要な役割であり、市民福祉の向上に不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	地域の一番身近な相談役として、また地域福祉の推進役として大きな期待が寄せられているので、地域住民からの期待は大きいです。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	民生委員児童委員協議会への活動補助や、各種研修へ参加するなど、委員の知識、技術の向上に努め、地域住民の生活上の様々な問題に適切な対応を図ろうとしています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	地域福祉の向上のために、社会情勢の変化に伴い、複雑・多様化する福祉課題が増大するなか新たな支援を必要とする人々への対応や見守り活動に取り組んでいくことが求められています。国の基準に基づき民生委員を配置されており、きめ細やかな事業活動を展開しています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	民生委員児童委員は、地域住民の福祉施策に関する相談、見守り、支援の強化等活動を行っております。福祉制度が頻繁に改正するなど、研修会や説明会が継続的に必要であります。また、住民からの相談を受けるため、各種福祉制度の知識が必要です。独居老人等を対象とした日頃からの要介護者見守り支援の継続的活動が必要となります。													
改革案と実行計画	民生委員児童委員連絡協議会は、年間計画を立て、それに沿った運営をしております。補助金はその活動に更に有効に活用されるよう助言指導をしていきます。地域福祉活動の先導的役割を担っている活動に対して、地域福祉の向上を図るため、協力・支援を行います。													
委員会指摘事項	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 地域福祉向上のため、更なる連携や協力、支援を行っていきます。													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	基本事業事業名	婦人団体連合会育成事業	事業事業名	婦人団体連合会育成事業	公的関与	2	シート作成日	平成30年8月14日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	林英司		シート作成者名	田丸宏江			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(5)地域福祉の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	17	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2)地域福祉を支える多様な担い手の育成			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市婦人団体連合会										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市内の婦人会の相互の連絡を密にし、社会福祉及び地域文化の発展に寄与している市婦人団体連合会への育成・支援を行うことを目的としています。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 阿波市内の婦人会の相互の連絡を密にし、社会福祉及び地域文化の発展に寄与している市婦人団体連合会への育成・支援を行うことを目的としています。												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
					目標								
	会員数					実績	390	300					
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計	款			項			目				
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		1,650 千円	1,650 千円	1,650 千円							
	計(A)		1,650 千円	1,650 千円	1,650 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)			1,673 千円	1,674 千円	1,673 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	婦人団体の地域での活動は、行政が支援する団体として必要であります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	婦人団体の地域での活動は、行政が支援する団体として必要であります。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	地域福祉、人権教育、日赤奉仕団活動等地域婦人団体として期待され、行政が育成支援することで十分目標を達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	活動としては、マンネリ化しているが、一定の効率性はあります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	補助金の見直しが検討されている中で、適切な執行が求められます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	現状維持で事業を実施しています。					事業の実施と活動状況により、補助金の見直しなどを検討していきます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	7	基本事務事業名	心身障害児(者)在宅介護等支援事業	事務事業名	心身障害児(者)在宅介護等支援事業	公的関与	5	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	古本 美穂		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)障がい者支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(1)障がい者サービス提供体制の充実		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		徳島県心身障害児(者)在宅介護等支援事業実施要領			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波在住の在宅の心身障害児(者)及びその家族									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	在宅の心身障害児(者)の介護等を、あらかじめ阿波市において登録されている介護者(登録介護者)に一時的に委託することにより、本人及び家族の生活支援を行います。									
			今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 登録利用者宅または登録介護者宅、通院治療先、行事への参加等において、登録介護者が介護サービスを行います。												
	② 登録利用者に送迎サービス(送迎先において引き続き介護サービスを行う場合を除く)を提供します。												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
			指標のなじめないため、設定できません。			目標							
						実績							
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計			款	3 民生費		項	1 社会福祉費		目	2 障害者福祉費	
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円					
		県支出金			千円			9 千円	38 千円				
		地方債			千円			千円	千円				
		その他特定財源			千円			千円	千円				
		一般財源	5 千円			14 千円			59 千円				
		計(A)	5 千円			23 千円			97 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.018 人		千円	0.018 人		107 千円	0.018 人		104 千円		
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円			
全体事業費(A+B)		5 千円			130 千円			201 千円					

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	心身障害児(者)及びその家族が安心して地域生活を継続することができるよう行政が支援を行う必要性は高いです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	総合支援法に規定する在宅支援事業のサービスは有効性の高いものです。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	2年程は利用がありませんでしたが、最近増加しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	心身障害児(者)とその家族が安心して地域生活を送るための事業として、コストに比べ効率は高いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	更に利用者を増加させ、心身障害児(者)及びその家族が安心して地域生活を送ることができるように支援します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	利用の増加を図るため、広報などで周知します。					事業の周知を図り、必要な支援の充実に努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	8	基本事務事業名	市身体障害者会育成事業	事務事業名	市身体障害者会育成事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	林 英司		シート作成者名	古本 美穂				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(4)障がい者支援の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2)啓発・交流活動等の推進			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	身体障がい者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	団体の諸事業が安定的かつ継続的に実施できるよう支援し、身体障がい者の生活向上を図ります。										
			今年度	団体の諸事業が安定的かつ継続的に実施できるよう支援し、身体障がい者の生活向上を図ります。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 障がい者相談事業													
	② 各種スポーツ大会・スポーツ講習会・健康セミナーの開催													
	③ ボランティア活動													
	④ 障がい者研修会の開催													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標						
	身体障害者会会員数			人	目標									
					実績	251	171							
					目標									
					実績									
				目標										
			実績											
DO	予算費目	会 計	款		項		目		備考					
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算									
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		652 千円	652 千円	652 千円								
	計(A)		652 千円	652 千円	652 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円						
		臨時・嘱託職種												
		臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
	全体事業費(A+B)			675 千円	676 千円	675 千円								

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	障がいのある方の福祉の増進を図るため、市としても関係団体の育成支援が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	関係団体の育成支援により、障がい者福祉の向上を図るための事業が展開されており有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	障がい者の自立と社会参加促進に向けて取り組んでおり、概ね達成していますが、会員数は減少傾向にあります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	障がいのある方の幅広い活動につながる事業であり、継続しての実施が必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	会員の高齢化が進んでおり、今後の活動の活性化を図るためにも、新規の手帳取得者等の加入を推進するとともに、ニーズに応じた新しい事業に取り組むことが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	手帳取得者への周知等により会員の新規加入を推進するとともに、定着している既存事業の継続に加え、事務局である社会福祉協議会と連携し、新たな事業展開の検討による福祉の増進を図ります。					団体の育成を図るとともに、各種事業を継続的、効果的に実施し障がい者の社会参加等福祉の増進を進めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	9	基本事務事業名	市手をつなぐ育成会育成事業	事務事業名	市手をつなぐ育成会育成事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	古本 美穂		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(4)障がい者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(2)啓発・交流活動等の推進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		知的障がいのある人とその家族、およびその活動に賛同する人									
		目的(どうい う状態に したいのか)		最終的		団体の諸事業が安定的かつ継続的に実施できるよう支援し、知的障がいのある人とその家族の生活向上を図ります。							
				今年度		団体の諸事業が安定的かつ継続的に実施できるよう支援し、知的障がいのある人とその家族の生活向上を図ります。							
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 交流会及び相談会の実施												
	② 福祉情報の提供及び研修会の実施												
	③ 関係機関との連携、市民への啓発												
	④ 社会参加・余暇活動の支援												
	⑤ 心身障害児(者)在宅介護等支援事業の推進												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	手をつなぐ育成会会員数				人	目標							
						実績	55	55					
						目標							
						実績							
						目標							
実績													
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考			
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		224 千円	224 千円	224 千円							
	計(A)		224 千円	224 千円	224 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円				
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		247 千円		248 千円		247 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	知的障がい者の保護者等により構成される組織であり、その活動は知的障がい者福祉の増進に大きく寄与しています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	障がいのある子どもを持つ保護者が連携し、知的障がい者福祉の増進を図っている団体を育成支援することは有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	活動を通して有効な情報を得ることができるとともに、障がいのある子どもを持つ保護者間のつながりができています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	知的障がい者とその家族の社会参加、障がい福祉充実のための様々な活動を行っている団体として、効率的な運営がされています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	4	A	4	4	4	4	A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	知的障がいのある子どもを持つ保護者が連携し、多様な活動を行うことにより、知的障がい者の福祉の増進や社会参加に貢献していますが、会員数は伸びていません。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	定着している既存事業の継続に加え、事務局である社会福祉協議会と連携し、新たな事業展開の検討を行い、会員の新規加入を推進します。					団体の活動を支援し、福祉の増進を図る観点から、新たな事業展開などを検討します。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	10	基本事務事業名	心身障害者扶養共済掛金助成事業	事務事業名	心身障害者扶養共済掛金助成事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	古本 美穂		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(4)障がい者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 18 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(3)生活支援の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		徳島県心身障害者扶養共済制度に加入する市内在住の心身障害者の保護者									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	心身障害者扶養共済に加入する保護者の経済的負担を軽減し、心身障害者及び保護者の安定した生活と福祉の向上を図ります。									
			今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 徳島県心身扶養共済制度における年間掛金の2分の1を加入者(心身障害者の保護者)からの申請により助成します。(当該年度全額納付していることが前提)												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
			指標になじめないため、設定できません。			目標							
						実績							
						目標							
						実績							
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考			
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算								
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	395 千円		178 千円		195 千円						
		計(A)	395 千円		178 千円		195 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.290 人	1,688 千円	0.290 人	1,720 千円	0.290 人	1,683 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,083 千円		1,898 千円		1,878 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	掛金の一部を助成することで、心身障害者扶養共済に加入する保護者の経済的負担を軽減し、心身障害者及び保護者の安定した生活と福祉の向上を図ることができるため、市の関与は必要である。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	心身障害者扶養共済に加入している保護者は少なく、保護者亡き後の心身障害者の経済的生活の安定を願い、継続して実施することが有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	助成を受けることができる申請者に対し適正に助成を行います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	助成対象者数が少なく、加入状況・掛金額等件担当に照会し適正に実施できており、事業見直しの余地はありません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	徳島県心身障害者扶養共済制度条例に基づく掛金の減額対象になっていますが、減額申請をしていないために、減額されていない掛金に対して助成を行うこととなっています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	減額申請は任意であり、県より届出案内は通知されていますが、加入者自身が対象になっているかわからないことにより、届出をしないケースがみられるため、担当からも制度の周知と届出の案内を行います。					障害のある方が安心して生活が送れるよう、制度の周知を図ります。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	11	基本事務事業名	老人クラブ連合会活動支援事業	事務事業名	老人クラブ連合会活動支援事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	大村浩子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3)生きがいづくり・社会参加の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		老人クラブ会員										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	老人クラブ連合会の自主的運営を推進していきます。									
				今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市老連、各地区、単位老人クラブの活動を支援するため補助金を交付します。													
	② 市老人クラブ連合会単独事業を実施します。(体育大会・各種研修会等)													
	③ 徳島県老人クラブ連合会助成事業を実施し、県老連主催事業へ参加します。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	会員数				人	目標	2000	2000						
						実績	1216	1167						
	クラブ数					目標								
						実績	29	33						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円	千円	千円							
		県支出金	2,426		千円	2,426	千円	2,426	千円					
		地方債			千円	千円	千円							
		その他特定財源			千円	千円	千円							
		一般財源	2,864		千円	2,864	千円	2,864	千円					
		計(A)	5,290		千円	5,290	千円	5,290	千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.010	人	58	千円	0.010	人	59	千円	0.010	人	58	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費			人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円	
全体事業費(A+B)		5,348		千円	5,349	千円	5,348	千円						

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	老人クラブは、地域を基盤とする高齢者の自主的組織です。高齢者が健康で生きがいを持ち、安心して生活を送るよう閉じこもりや孤立の防止などの重要な役割を担っています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	活動の三本柱である「健康・友愛・奉仕」の理念に基づき活動されています。近年、高齢者の「孤立」が大きな社会問題になっており、老人クラブではひとり暮らし高齢者を支えるため友愛活動に取り組んでいます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	市老連では、単位クラブ会長・女性部長研修会をはじめ、若手委員会研修会、友愛訪問員研修会など様々な研修会を開催し、スキルアップを図っています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	ほとんどの他市町村で、社会福祉協議会が老人クラブ事務局を行っており、阿波市においても、平成27年度より社会福祉協議会が事務局を行っています。なお、地区老・単位クラブについては、今まで同様公民館が行っていま	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	3	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	老人クラブ会員のなかでも高齢化が進み、会員数が年々減少傾向にあるため、新規会員加入の促進、老人会育成の支援が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	引き続き、老人クラブの自主活動を支援していきます。また、27年度より事務局については社会福祉協議会に移行していきます。					近年、高齢化社会が進む中、高齢者が生きがいを持ち、住み慣れた地域で安全・安心に暮らせるためには、老人クラブの存在は大きく、老人クラブの育成、自主事業への更なる協力や支援を図ります。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	12	基本事務事業名	吉野地域福祉センター管理委託事務	事務事業名	吉野地域福祉センター管理委託事務	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日			
	部局名	健康福祉部			課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	大村浩子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 30 年 ~ 平成 34 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		吉野地域福祉センターの設置及び管理に関する条例			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		吉野地域福祉センターを利用する住民											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	福祉サービスの充実を図り、福祉の向上と健康増進のため、安心して施設を利用できるよう福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に、施設の維持管理業務を委託します。											
			今年度	福祉サービスの充実を図り、福祉の向上と健康増進のため、安心して施設を利用できるよう福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に、施設の維持管理業務を委託します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 吉野地域福祉センターの維持管理のため、社会福祉協議会に管理業務を委託しています。														
	② 施設の修繕が必要なときは、協議して修繕しています。														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	施設の利用人数		総稼働日から算出した延べ人数		人	目標									
						実績	5613	4714							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金		千円		千円		千円							
		県支出金		千円		千円		千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		千円		千円		千円							
		一般財源		3,850 千円		3,850 千円		3,550 千円							
		計(A)		3,850 千円		3,850 千円		3,550 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円								
全体事業費(A+B)			3,873 千円		3,874 千円		3,573 千円								

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	住民満足度から考えて、サービスを提供している事業所が、施設管理を行うことは、必要性が高いと思われます。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	社会福祉協議会に管理業務を委託することで、地域福祉の向上が図られることは、適切と思われます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	社会福祉協議会が、事業を継続することで、目標を十分達成すると思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	当施設で高齢者・障がい者・地域住民に対し福祉サービスを提供している社会福祉協議会に、管理業務を委託することは効率性が高いと思われます。施設の老朽化に伴う維持管理費の増加が見込まれます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	吉野地域福祉センターは、施設・設備等に老朽化が進んでいるため、今後維持管理経費の増加が見込まれます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	計画的に施設の改善を図り、安心してサービス提供が実施できるよう、現状維持で事業を行います。					施設の現状から管理体制を見ながら、管理の適正化、管理料の見直しなどを図ります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	13	基本事務事業名	高齢者生活支援ハウス入所事業	事務事業名	高齢者生活支援ハウス入所事業	公的関与	3	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	岡田 倫子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(3) 高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(4) 安心な生活の確保				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	60歳以上のひとり暮らしの者、夫婦のみの世帯に属する者及び家族による援助を受けることが困難な者であって、高齢者のため独立して生活することに不安のある者が必要に応じて利用することができます。										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	高齢者が安心して健康で明るい生活を送れるように支援し、もって高齢者の福祉を図ることを目的とします。									
			今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 各種社会福祉施設(養護老人ホーム等)への入所基準を満たさない者で、短期の入所を希望する者について入所を促します。												
	② 高齢者生活支援ハウス利用決定通知書を発行します。												
	③ 高齢者生活支援ハウス利用に際して、費用徴収額の周知と徴収を行います。												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
	入所状況	全5室				室		目標 5	5	5			
								実績 0	0				
								目標					
								実績					
								目標					
						実績							
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考			
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算							
		国庫支出金	千円		千円	千円							
		県支出金	千円		千円	千円							
		地方債	千円		千円	千円							
		その他特定財源	千円		千円	千円							
		一般財源	2,000 千円		2,000 千円	2,108 千円							
	計(A)	2,000 千円		2,000 千円	2,108 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		2,023 千円		2,024 千円	2,131 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	高齢者向け住居の需要があるため、当事業の存続は不可欠であり、必要性は高いです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input checked="" type="radio"/>	いる	<input type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い	市内に高齢者専用の公営住宅が無いため、この施設の有効性は高いです。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	施設を利用できる期間が、6ヶ月以内であること、電気代等自己負担、また布団等持ち込みが必要となっているため申請者が少なく達成度はあまり上がっていません。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	指定管理による事業であり、指定管理更新年度において指定管理料が適切かどうかの見直しが必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	独居老人及び高齢者世帯が増加傾向であるため、事業継続は必要であり現状維持で実施していきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	現状維持で実施していきます。					高齢福祉の増進に必要な事業ですが、施設の利用状況を見ながら、負担金の見直しが必要です。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	14	基本事務事業名	市福祉大会に於ける金婚・ダイヤモンド婚祝事業		事務事業名	市福祉大会に於ける金婚・ダイヤモンド婚祝事業		公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日	
	部局名	健康福祉部			課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	大村浩子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市補助金交付規則		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		金婚・ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	阿波市社会福祉大会の開催要項により開催する席において、金婚・ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦を招待し、長年の結婚生活と長寿を祝福します。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 金婚・ダイヤモンド婚を迎えられたご夫婦に対して、祝い状と記念品を贈呈します。													
	② 該当者の婚姻届の期日名簿の確認を行います。													
	③ 公印の押印をします。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	金婚				組	目標								
						実績		56	64					
	ダイヤモンド婚				組	目標								
						実績		49	34					
							目標							
						実績								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		1,223 千円	1,155 千円	1,250 千円								
	計(A)		1,223 千円	1,155 千円	1,250 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.010 人	58 千円	0.010 人	59 千円	0.010 人	58 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		1,281 千円		1,214 千円		1,308 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	該当者からの要望もあり、個人情報保護の観点から行政が関与し、実施すべき事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	高齢者の生きがいを高める事業であり、健康増進・社会福祉向上に繋がる事業であるといえます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	社会福祉協議会主催の市福祉大会において、申請のあった該当者を招待し、祝い状と記念品を賜り祝福し長年の労をねぎらいます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	高齢者の増加に伴い、諸経費の増加が見込まれることから、実施内容等の見直しの余地があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	社会福祉協議会主催の福祉大会において、長年の結婚生活の労をねぎらい、住民に顕彰していく機会を設ける事業として継続していく必要性は高いと思いますが、今後高齢者増加が見込まれ経費の増加も考えられるため、事業の継続・内容等について社会福祉協議会等と検討が必要と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	内容等の見直しが必要と思われますが、現状維持で事業を実施していきます。					継続実施しながら、事業内容の検討をしていきます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	15	基本事務事業名	高齢者共同生活施設管理委託事務	事務事業名	高齢者共同生活施設管理委託事務	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	大村浩子	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3) 高齢者支援の充実		<input type="radio"/> 1 該当		平成 27 年 ~ 平成 29 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2) 高齢者サービス提供体制の充実		<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		市場高齢者共同生活施設の設置及び管理に関する条例		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		おおむね65歳以上の自立者で、独居世帯又はその同居者が配偶者若しくは高齢者であり、年間の所得が世帯で130万円以下の者								
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	管理委託から完全民営化による運営への移行を目的とします。さらに恒常的に満床を目指し、入居者の安定的な生活が営まれることを目的とします。								
			今年度	恒常的に満床を目指し、入居者の安定的な生活が営まれることを目的とします。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 社会福祉法人 蓬萊会へ指定管理料を出し、管理運営を任せています。											
	② 入居者の公募の実施。具体的には、①阿波市公告式条例に定める掲示場に公告②市の広報紙③市のCATVのいずれか2以上による公募。											
	③ 入居者の入居判定。											
	④ 公開抽選を含めた入居者の選考等。											
	⑤ 敷金の納付書発行。											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
	入居状況	全12室		室	目標	12	12	12				
					実績	12	12					
						目標						
						実績						
						目標						
					実績							
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費	
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考					
		国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		1,600 千円	1,600 千円	1,720 千円						
	計(A)		1,600 千円	1,600 千円	1,720 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円			
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		1,623 千円		1,624 千円		1,743 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	入居希望の相談が多く必要性は高いようですが、要件等が満たされず入居できない場合があります。入居要件等の検討が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	市内に高齢者専用の住居が他に存在しないため、この施設の有効性は高いです。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	空き室がある場合は、広報等で入居者を募集しています。(現在満室)	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	指定管理事業のため、更新時には指定管理料が適切かどうかの検討が必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	指定管理のより適正な体制を維持できるように事業の充実を図っていきます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	指定管理の更新時には、管理料の検討が必要です。					現状の管理体制の状況と入居者の状況を見ながら、事業の充実を図ります。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	基本事業名	市場老人福祉センター管理委託業務	事務事業名	市場老人福祉センター管理委託業務	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(3) 高齢者支援の充実			<input type="radio"/> 1 該当	平成 30 年 ~ 平成 34 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	市場老人福祉センターの設置及び管理に関する条例				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市場老人福祉センターを利用する高齢者									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	健康の増進、教養の向上等、老人福祉の発展に寄与するため、福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に施設の維持管理業務を委託します。								
			今年度	健康の増進、教養の向上等、老人福祉の発展に寄与するため、福祉サービス等を提供する社会福祉協議会に施設の維持管理業務を委託します。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 市場老人福祉センターの維持管理のため、社会福祉協議会に管理業務を委託しています。											
	② 施設の修繕及び備品が必要なときは、協議して修繕、購入しています。											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	施設の利用人数	総稼働日から算出した延べ人数	人	目標								
				実績		8870	7859					
				目標								
				実績								
				目標								
			実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	2 老人福祉費	目	1 老人福祉総務費		
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		4,750 千円	4,750 千円	4,720 千円						
		計(A)		4,750 千円	4,750 千円	4,720 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)			4,773 千円	4,774 千円	4,743 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	高齢化が進み、老人の各種相談の場所や生きがいを高めたり知識を提供する等の場所として必要性が高いです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い	高齢化が進み、ますますこの事業の有効性が高まるといえます。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	年間を通して、利用者は安定していますが減少傾向となっています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	指定管理事業のため、指定管理料が適切かどうかの見直しが必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等					
	当面の課題	指定管理のより適正な体制を維持できるように事業の充実を図っていくとともに、指定管理料の見直しも考えていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	指定管理委託料更新時に管理料の検討をしていきます。					現状の管理体制を見ながら、管理の適正化、管理料の見直しなどを検討します。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	17	基本事務事業名	敬老事業	事務事業名	長寿祝金支給事業	公的関与	3	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	林 英司	シート作成者名	岡田 倫子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波		実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(3)高齢者支援の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策	(4)安心な生活の確保		<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市長寿祝金支給条例						
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	各年度の9月1日時点において、阿波市に1年以上在住している77歳以上の高齢者。										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	高齢者に対し長寿祝金を支給することにより、その長寿を祝福するとともに敬老思想の高揚を図り、もって高齢者福祉の増進に寄与します。									
			今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 77歳～87歳までの方に、5,000円を支給します。												
	② 88歳～98歳までの方に、10,000円を支給します。												
	③ 99歳の方に、30,000円を支給します。												
	④ 100歳以上の方に、50,000円を支給します。												
	⑤ 100歳に達した方について、その年に限り、上記④とは別に100,000円を支給します。												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	対象者(77歳以上)	目標		人									
		実績				5641	5661						
	対象者(100歳到達者)	目標			人								
		実績				13	7						
		目標											
	実績												
DO	予算費目	会 計	款		項	目	備考						
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算							
		国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源		千円	千円	千円							
		一般財源		36,980 千円	37,175 千円	39,000 千円							
	計(A)		36,980 千円	37,175 千円	39,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.333 人	1,938 千円	0.333 人	1,975 千円	0.333 人	1,933 千円					
		臨時・嘱託職種											
		臨時・嘱託工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
	全体事業費(A+B)			38,918 千円	39,150 千円	40,933 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	高齢者に対し、祝い金を支給することにより、長寿を祝福し敬老思想の高揚を図る必要性の高い事業ですが、対象者の増加が見込まれるため実施方法の改善が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ	77歳以上の高齢者全員に支給することで、高齢者福祉の増進を図ることができていますが、事業を継続して実施するには財政的にも適切な実施方法の検討が必要です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	対象者全員への支給を達成するため適切な対応を図ろうとしています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	高齢者の増加とともに対象者の増加が見込まれるため今後実施方法の見直しが必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 3	達成度 4	効率性 3	総合評価 C	必要性 2	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 C		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	高齢者(対象者)の増加が見込まれる中、財政状況を踏まえ、将来、条件を据え置いて当事業を存続することは困難と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	節目支給(77歳、88歳、99歳、100歳以上)または支給年齢条件の見直しを実施していきます。					長寿を祝福することで、高齢者福祉に寄与していますが、支給対象者の増加が見込まれ、財政状況から支給年齢・支給方法の見直しをします。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	18	基本事業事業名	高齢者労働能力活用事業	事業事業名	高齢者労働能力活用事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日			
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	大村浩子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3) 高齢者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(3) 生きがいづくり・社会参加の促進				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市補助金交付規則		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		60歳以上の就業希望者										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	高齢者退職者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務に係るものの機会を確保し、高齢者に対して組織的に提供すること等によりその就業を援助して、高齢者の生きがいの充実、社会参加の推進を図ることにより、高齢者の能力を生かした活力のある地域社会づくりに寄与することを目的とします。									
				今年度	高齢者に適する仕事の提供等を行う阿波市シルバー人材センターに補助金を交付し、その活動を支援します。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 阿波市シルバー人材センターに対し、補助金を交付します。													
	② 事業内容等の精査事務													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	シルバー人材センター会員数				人	目標								
						実績	365	367						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	2	老人福祉費	目	1	老人福祉総務費
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		9,381 千円	9,600 千円	10,600 千円								
	計(A)		9,381 千円	9,600 千円	10,600 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.004 人	23 千円	0.004 人	24 千円	0.004 人	23 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		9,404 千円		9,624 千円		10,623 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	定年退職者等の人口が増加傾向にある中、定年後の安定した生活及び高齢者の生きがいと社会参加の促進を図り、安定した生活を送るための賃金確保においても必要性は高いです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	事業を継続することで、成果の向上が期待でき有効性は高いです。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	少子高齢化が進む中で労働力の担い手として、市民からのシルバー人材センターへのニーズは極めて高く、事業の目的を十分達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	人員確保にさらなる努力をする余地があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	3	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	高齢者の生きがい対策と社会参加の促進を図るという観点からも事業を維持していく必要があります。しかし、一般財源への負担も多いことから適切な財源確保が必要と思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	シルバー人材センターとヒアリングを行い、安定的な経常経費の確保が必要です。					経営状況を見ながら、補助金の見直しが必要です。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	19	基本事務事業名	入浴助成券交付事業	事務事業名	入浴助成券交付事業	公的関与	3	シート作成日	平成30年8月10日	
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課	主務課長名	林 英司		シート作成者名	岡田 倫子		
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託	
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等	
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策		(4)安心な生活の確保			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市入浴助成券交付事業実施要綱	
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	各年度の4月1日時点において、阿波市在住の65歳以上の方、及び身体障害者手帳(1級~4級)又は療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方。									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	入浴助成券を交付することにより、社会福祉の増進に寄与することを目的とします。								
			今年度									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 入浴助成券の交付											
	②											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
	該当者数から見た利用者数		固定人にならず不特定多数の利用を目指すため		人	目標			50000			
						実績	64276	40247				
						目標						
						実績						
						目標						
					実績							
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考		
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算						
		国庫支出金		千円	千円	千円	阿波市独自の事業で、一般財源からの支出に頼らなければならないため、事業の見直しを検討する必要があります。					
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		19,283 千円	12,075 千円	15,000 千円						
	計(A)		19,283 千円	12,075 千円	15,000 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.416 人 2,421 千円	0.416 人 2,467 千円	0.416 人 2,415 千円						
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円								
全体事業費(A+B)		21,704 千円		14,542 千円		17,415 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市内に2カ所の入浴施設があり、この事業に対する利用者のニーズは高いです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input checked="" type="radio"/>	ない	<input type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	この事業を行うことにより社会福祉の増進に寄与しています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	入浴助成券交付対象者のうち、交付率が37.2%ということから概ね達成していると思います。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	対象者が幅広く、利用者が限定されており、対費用効果から鑑みると必ずしも効果的とは言いがたいものがあります。適正な実施内容等の見直しの余地があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	ニーズが高いのは一部の利用者であり、対象者が多すぎます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	高齢者の増加に伴い財政負担が増加するので、今後数年程度の期間をかけて制度の見直し検討が必要と思います。					高齢者・障がい者の健康、福祉の向上に寄与する事業ですが、財政状況や効率性、今後の利用状況等総合的な観点から、事業の見直しについて検討します。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	20	基本事務事業名	避難行動要支援者名簿の作成事業	事務事業名	避難行動要支援者名簿の作成事業	公的関与	3	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林 英司		シート作成者名	田丸 宏江			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		2. 安全・安心・快適な阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1) 消防・防災の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 19 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(4) 総合的な防災・減災体制の確立				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		災害対策基本法、阿波市地域防災計画		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		要介護認定3~5を受けている者、身体障害者手帳1・2級の第1種を所有する者、療育手帳Aを所有する知的障がい者、75歳以上の高齢者のみの世帯又は障がい者のみの世帯及び難病者のうち自力又は家族等の支援のみでは避難が困難な者、自治会等が支援の必要を認めた者。										
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	大規模な災害が発生し、又は発生するおそれが生じた場合に自ら避難することが困難な者を、円滑かつ迅速な避難の確保を図ることを目的とする。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 避難行動要支援者名簿の作成													
	② 要支援者情報の提供に関する同意・不同意の意思確認													
	③ 消防署などの避難支援関係者への事前の名簿情報の提供													
	④ 要支援者の個別計画の策定													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	該当者数から見た台帳登録者数		住民・福祉情報などから避難行動要支援者数を抽出		人	目標			3,270					
						実績	0	0						
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
		国庫支出金		千円	千円	千円								
		県支出金		千円	千円	千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		195 千円	195 千円	6,024 千円								
	計(A)		195 千円	195 千円	6,024 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.416 人	2,421 千円	0.416 人	2,467 千円	0.416 人	2,415 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		2,616 千円		2,662 千円		8,439 千円								

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	台風や豪雨などの自然災害による被害が相次いでおり、身近な地域において、高齢者や障害者などの避難支援、また避難生活支援の体制づくりに必要である。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	この事業を行うことにより地域防災意識の向上が図られる。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	避難行動要支援者台帳管理システムの構築により、目標設定が図られる。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	対象者が幅広く、対費用効果から鑑みると必ずしも効果的とはいえないものがあります。適正な実施内容等の見直しの余地があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 2	効率性 3	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	災害発生時には一緒に避難してもらうなどの支援をするためニーズが高い。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	避難行動要支援者管理システムの更新時に保守委託料などの検討をしていきます。					近隣社会の互助により、高齢者・障がい者等の普段からの見守りや災害時の支援を行っていく体制づくりであることから、事業の推進、充実を図ります。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	基本事務事業名	生活困窮者自立支援事業	事務事業名	生活困窮者自立相談支援事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	1. やさしく健やかな阿波			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)	(6) 社会保障制度の適正運用			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 29 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(1) 低所得者福祉の推進			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	生活困窮者自立支援法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	経済的理由等から生活・仕事・健康などに課題を抱える方									
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	経済的理由等から生活に悩みや課題を抱える方の相談を受け、相談内容に応じた支援方法を判断したうえで、活用できる各種サービスや情報提供および助言を行ったり、継続的な支援が必要な場合は問題解決に向けた支援計画を作成したりして自立した生活を送れるよう支援する。								
			今年度									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 相談を受け活用できるサービスの紹介や情報提供											
	② 支援計画(プラン)の作成により自立に向けた継続的な支援											
	③											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	自立相談支援登録者数			人	目標				24			
					実績		24					
					目標							
					実績							
					目標							
			実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	3 民生費	項	1 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費		
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考						
	直接事業費	国庫支出金		千円	573 千円	6,750 千円						
		県支出金		千円	千円	千円						
		地方債		千円	千円	千円						
		その他特定財源		千円	千円	千円						
		一般財源		千円	191 千円	2,250 千円						
		計(A)		千円	764 千円	9,000 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	人	0 千円	人 0 千円	人 0 千円						
		臨時・嘱託職種			事務職員							
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	1,000 人 2,814 千円	人 0 千円							
全体事業費(A+B)			0 千円	3,578 千円	9,000 千円							

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	生活困窮者の早期把握や見守りのための地域ネットワークの構築や包括的な支援策を用意するとともに、働く場や参加する場を広げて行くためにも必要である。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input checked="" type="radio"/>	いる	<input type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	本人の内面的からわき起こる意欲や思いが主役となり、支援員が寄り添うことができる。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	生活困窮者の課題は多様であり、制度の狭間に陥らないよう、広く受け止め、就労の課題、心身の不調、家族問題などが、より深刻になる前に問題解決を図る。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	生活保護に至る前の段階から早期に支援を行うことにより、生活困窮状態からの早期自立の支援ができる。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 2	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 C	必要性 3	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 C			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	相談件数はあるものの、ニーズに応じた支援が計画的かつ継続的に行われる、自立支援計画の策定までには至っていない。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	内容等の見直しが必要と思われますが、現状維持で事業を実施していきます。					自立を無理に急がせるのではなく、本人の段階に合わせて、継続的に事業を行います。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	22	基本事務事業名	生活困窮者自立支援事業	事務事業名	生活困窮者家計相談支援事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	田丸 宏江			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波		実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(6) 社会保障制度の適正運用		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 29 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(1) 低所得者福祉の推進		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		生活困窮者自立支援法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		現に経済的に困窮し、最低限の生活を維持することができなくなる恐れのある者										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにし、生活の再生に向け、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行うことにより、相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されることを支援する。									
				今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 家計収支等に関する課題の評価・分析し、相談者の状況に応じた支援計画の作成													
	② 生活困窮者の家計の再生に向けたきめ細かい支援													
	③ 法テラス等の関係機関へのつなぎ													
	④ 必要に応じて貸付のあっせん等を行う。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	家計支援登録者数				人	目標				5				
						実績		1						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	千円		1,347 千円		2,500 千円							
		県支出金	千円		673 千円		1,250 千円							
		地方債	千円		千円		千円							
		その他特定財源	千円		千円		千円							
		一般財源	千円		674 千円		1,250 千円							
		計(A)	千円		2,694 千円		5,000 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	1,000 人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)		0 千円		2,694 千円		5,000 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	家計収支の改善、家計管理能力の向上等により、自立した生活の定着が図られる。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	一体的・総合的かつ継続的に実施し、相談者が自ら会計を管理できるようになることを支え、早期の生活の再生を図られる。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない		<input checked="" type="radio"/>	する	<input type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	相談者が自ら家計を管理できるようになったり、家計が安定化する。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない		<input checked="" type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	生活保護に至る前の段階から早期に支援を行うことにより、生活困窮状態からの早期自立の支援ができる。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	3	2	3	B	4	3	2	3	B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	真に困窮している人ほどSOSを発することが難しいと考えられ、利用者が少ないのが現状である。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	現状維持で事業を行うとともに、事業の周知を徹底していきます。					利用者の増加につながるよう、事業の周知や利用者増加につながる手法を工夫します。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	16	—	23	基本事務事業名	生活困窮者自立支援事業	事務事業名	生活困窮者自立相談支援事業	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月10日		
	部局名	健康福祉部		課名	社会福祉課		主務課長名	林英司		シート作成者名	田丸 宏江			
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		1. やさしく健やかな阿波				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(3)高齢者支援の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 29 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(2)高齢者サービス提供体制の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		生活困窮者自立支援法		
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		生活保護世帯、非課税ひとり親世帯、就学援助受給世帯等に属する中学生										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されないよう、又、貧困が世代を超えて連鎖することがないよう、必要な環境整備と教育の機会の均衡を図る。										
			今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 塾の講師による各町週1回程度の通所型学習支援(社会福祉協議会の各支所にて、午後4時30分から2時間程度)													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	学習支援登録者数				人	目標			12					
						実績		10						
						目標								
						実績								
						目標								
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	3	民生費	項	1	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金		千円	2,088 千円	2,500 千円								
		県支出金		千円	1,044 千円	1,250 千円								
		地方債		千円	千円	千円								
		その他特定財源		千円	千円	千円								
		一般財源		千円	1,044 千円	1,250 千円								
		計(A)		千円	4,176 千円	5,000 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	0.000 人	0 千円	人	0 千円							
全体事業費(A+B)			0 千円	4,176 千円	5,000 千円									

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目		一次評価		一次評価の説明		二次評価			
KGMIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	貧困の連鎖の防止の取り組みなど育成支援を行うことができる。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい				
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	本人の内面的からわき起こる意欲や思いが主役となり、支援員が寄り添うことができる。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない		<input checked="" type="radio"/> する	<input type="radio"/> しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	生活困窮者の課題は多様であり、制度の狭間に陥らないよう、広く受け止め、就労の課題、心身の不調、家族問題などが、より深刻にならない前に問題解決を図る。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている						
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない						
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している						
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している						
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	生活保護に至る前の段階から早期に支援を行うことにより、生活困窮状態からの早期自立の支援ができる。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	学校への協力要請や家庭訪問等により、本人や保護者の方と面談による子どもやその親への相談支援が必要と考えます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	育成事業として必要な事業と思われます、現状維持で事業を実施していきます。					継続して事業を実施し、事業内容についても今後検討します。				
	委員会指摘事項										